

最先端技術の活用法	摘要
<p>&lt;ICT活用事例:遅延再生(タイムシフト再生、追いかけて再生)&gt; 活用例等:筑波大学、國學院大學など</p> <p>タブレットやカメラで撮影 00分00秒 (30秒後に遅延 自動再生をセット)</p> <p>生徒 (1番手)</p> <p>実技 00分00秒 ~ 00分30秒 (うち実技20秒)</p> <p>生徒 動画で セルフチェック</p> <p>遅延再生 タブレット 大型ディスプレイ 視聴 00分30秒 ~ 01分00秒</p> <p>指導者 動画で 指導</p> <p>筑波大学マルチ映像撮影分析システム ディスプレイ上には常に数秒~数十秒前(任意に設定可能)の映像が映し出される。実技を行いながら、録画や再生などの操作をすることなく直前の動きを確認できるので、効率的な練習を行うことが可能</p> <p>後続者についても、続けて同時に「撮影」・「実技」・「視聴」可能</p> <p>2番手 3番手 ...</p>	<p>&lt;指導への活用検討例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定時間(例:30秒)経過後に「自動再生」、「リピート再生」、「巻き戻して一部をリピート再生」、「一時停止」、「スロー再生」等 →フォームを自ら客観的に確認(弱点を正確に把握)</li> <li>・動画保存、持帰り →帰宅後の練習などで弱点を修正 →試合の戦術分析など</li> <li>・大型ディスプレイ、スクリーン等に表示 →映像を複数メンバーで確認</li> <li>・プレイ&amp;チェックがスピーディ</li> </ul>
<p>&lt;ICT活用事例:見本動画再生 + 自己動画撮影 &amp; リアルタイム再生&gt; 活用例等:鳥羽商船高等専門学校など</p> <p>見本動画撮影</p> <p>見本動画再生</p> <p>見本動画再生中 + 自己動画撮影 &amp; リアルタイム再生</p> <p>アスリート</p> <p>アスリート</p> <p>生徒</p> <p>アスリートが透けて見える</p> <p>アスリートの動画(見本)に生徒が自己動画を撮影&amp;再生(動画を重ねて練習)</p>	<p>&lt;指導への活用検討例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「見本動画」と「自己動画(リアルタイム再生)」を重ねてリピート再生することで、トップアスリートとの違いを認識しながら「フォーム矯正」や「型の修得」が可能 →アスリートとの違いを確認しながら繰り返すことで、効率的に競技力が向上</li> </ul> <p>空手動画のイメージ</p>